

MfG\_J\_サフラン庭園結界の図

MfG\_J\_Kekkai\_in\_Kina-saffron\_shu\_brewery\_PPT

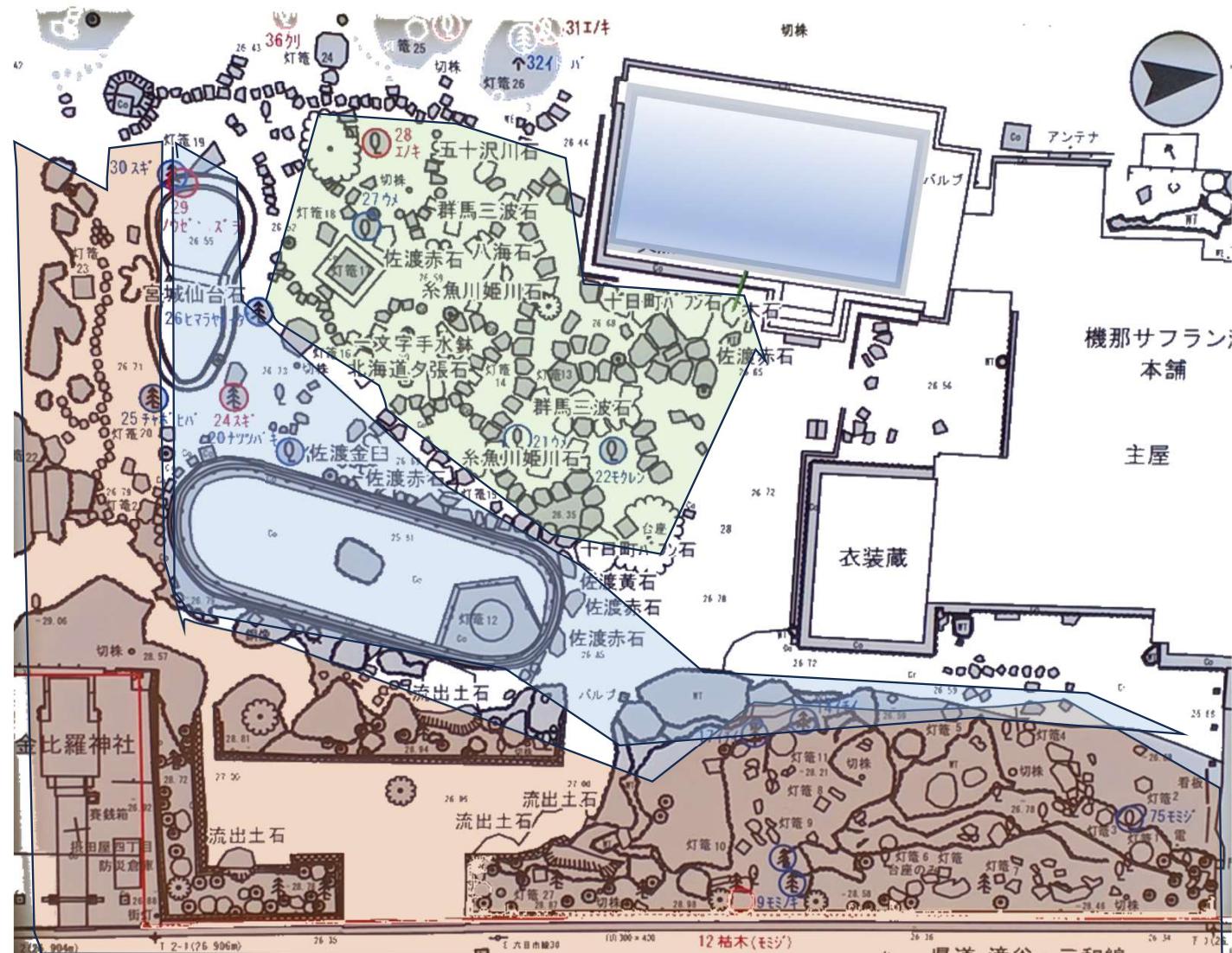


サフラン庭園結界の図

July, 2024 by Kasuga

## \_サフラン庭園に配置された結界

- (1)溶岩の築山、赤玉石など奇岩による結界
- (2)池の水面、モミノキの列を含めた結界
- (3)露地に見立てた踏み石、蹲などによる結界
- (4)離れ座敷のガラス窓の膨大な数の  
猪の目による結界



パワースポット (今までの考え方)

自然のエネルギー、生命力への畏敬

人間の大きいなる営み

神仏への祈り、感謝

魔除けへの祈り

～しかし、統一感に欠ける

## 残る疑問点の いくつか

十二支は、何のため。  
池は、何のため。  
モミノキは、何のため。

### 結界

- ① 溶岩は、正門を囲った境界
- ② モミノキはご神木、金比羅宮
- ③ 池は、功德水で、聖域への入口
- ④ 蹲も、茶室の結界のひとつ
- ⑤ 十二支は、薬師如来を守護し、戒壇に  
結界を張る十二神将と関連

単純化すると…

薬種・ 薬師如来

結界

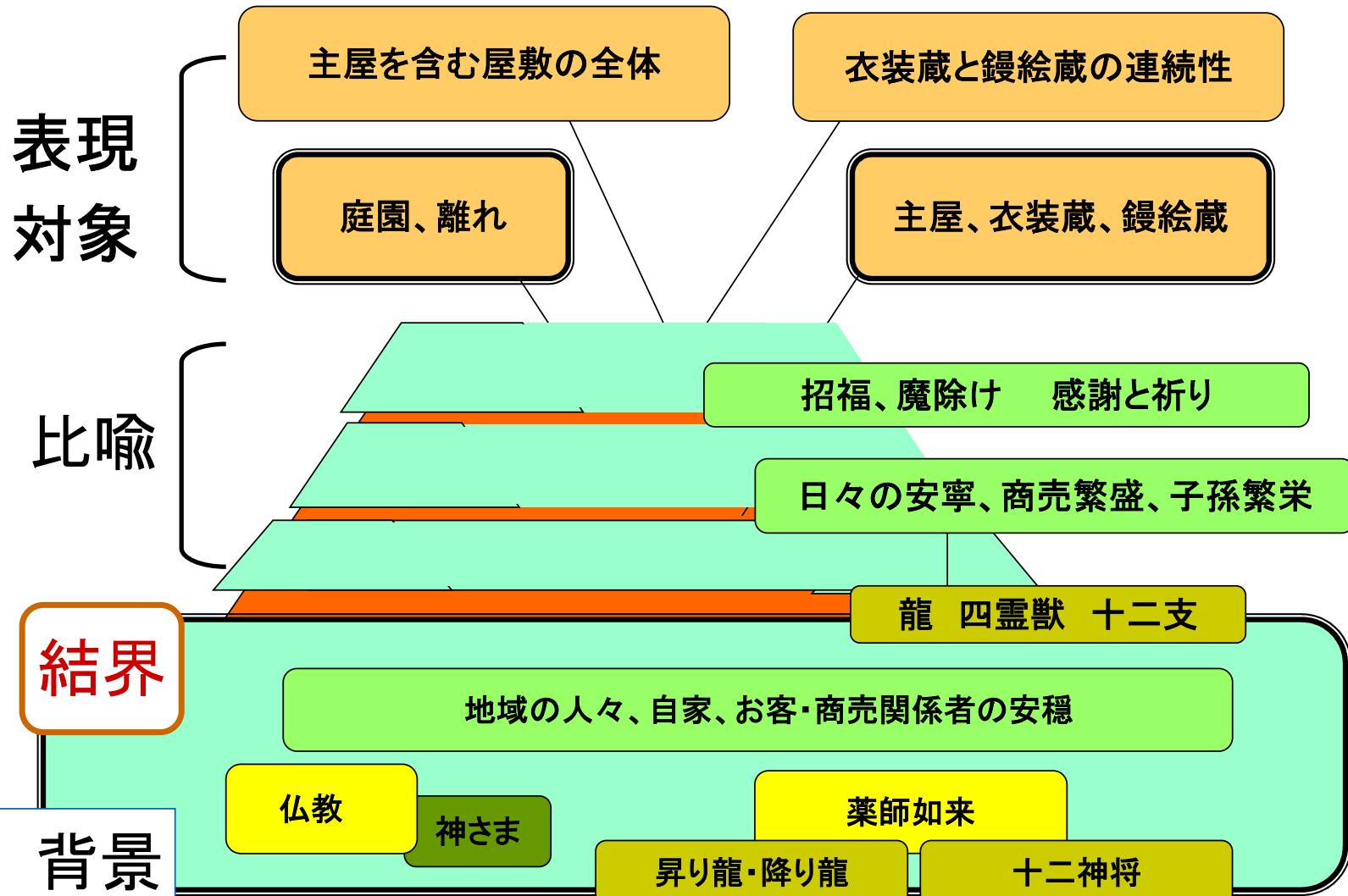
鬼瓦

登り龍と降り龍

滝を昇る鯉、幼い鳥、寅で将来の成功を祈願

四方の守護神、四靈獸 十二支 招福・魔除け

人々の安寧、五穀豊穣、商売繁盛、そして  
子孫繁栄への感謝と祈り



## 結界

結界は元来仏教用語～結ばれた界

結界を張るとは、空間を内と外に分類し、  
内を聖なる空間、外を俗なる空間と見なす行為

転じて、エネルギーを保持した神秘空間として  
の界

## ② モミノキはご神木、金比羅宮

### 神木ランキング

- |          |         |
|----------|---------|
| 1位:杉     | 5位:ヒノキ類 |
| 2位:クスノキ類 | 6位:シイ類  |
| 3位:イチョウ  | 7位:松類   |
| 4位:ケヤキ   | 8位:サカキ  |

西日本以外では、モミノキも多い。

諏訪神社のご神木の御柱に  
使用される木が、「もみの木」。

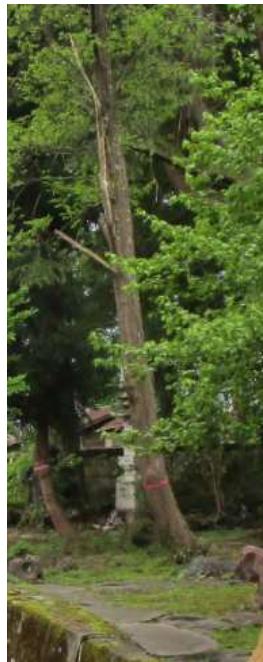
## 諏訪神社のご神木 モミノキの御柱

御柱の樹齢は150年以上、長さ約17m、  
直径1m余り、重さ約10トンの巨木。

諏訪大社は、上社本宮、上社前宮、  
下社春宮、下社秋宮の計4カ所のお宮、  
それぞれ四方に御柱を建てるので、  
4宮×4本=16本の御柱。

モミノキの「精気」にて結界を張り、神を守り、  
五穀豊穣を祈願すると、されている。

# 機那サフラン酒の庭園の中にモミノキ



③ 池は、功德水で、聖域への入口  
～ 寺院の門前の川と橋も、結界のひとつ

・薬師寺の猿沢池、宇治平等院の池

・浄土真宗本願寺派で云えば、  
京都の本山は、堀川に面し、  
蓮如さんの山科別院も、小川に懸かる橋を  
渡って入山する形。  
与板の新潟別院は、黒川(現、旧黒川)、  
上越の国府別院は、広い池に面する。

## 神様への気持ち

摂田屋移転に先立ち、竹駒稻荷の勧請。

敷地に隣接して金刀比羅宮。

定明の八幡神社への再三の高額寄進。

機那サフラン酒の  
主屋には、複数の  
大きな神棚。



#### ④ 蹲も、茶室と外との結界のひとつ

日本建築の襖、障子、戸も、  
「界」を隔てるもの。  
その極め付きが「衝立」  
ではないでしょうか。



## ⑤ 十二支は、薬師如来を守護し、戒壇に 結界を張る十二神将と関連

薬師如来を守護する双龍と、十二神将。

十二神将は、薬師の分身、それぞれが  
七千の眷属を率いて、結界を張る。

双龍は菩薩。

登り龍は、浄土にある悟り、幸せの宝珠を求め、懸命に修行する菩薩。

降り龍は、求めていた宝珠を得て、地上のありとあらゆる生命を救済するため、地上に戻る菩薩。

## 幼いころから、仁太郎の「人生の主題」



薬師如来と宝珠



登り龍と下り龍を随える薬師如来

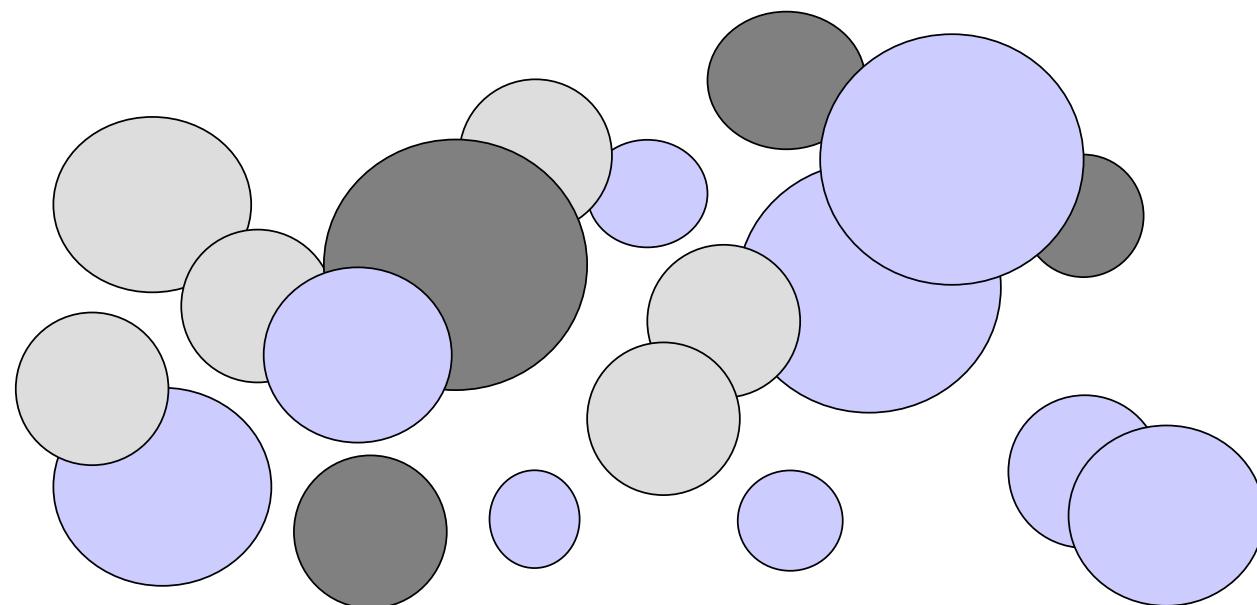
赤玉石も、  
ガラス戸の棧の 四隅の  
猪の目も、

魔除け＝ 結界の番人



## 結論

物理的に周囲に結界を張るというのではなく、多くの結界のそれぞれの力を合わせて願う、という気持ちではないか。



この多くの靈的仕掛け、パワースポット的なシンボルを屋敷中、庭園、離れに配置し、結界を張ることで、血縁、地縁、社縁に連なる全ての人々を、守護する。

これが、機那サフラン酒本舗の屋敷に、満ち満ちている「秘密」である。

